

# 〈わたし〉の 戦後責任を 再考する

——フェミニズム、植民地主義批判、哲学の視座から

日時 Date

2016年

10月8日(土) 13:00~18:00

開場 12:30 / 途中休憩あり

会場 Place

国際基督教大学 本館116号室

登壇者 Speakers

菊地夏野 名古屋市立大学准教授

岡野八代 同志社大学教授

高橋哲哉 東京大学教授

司会、コーディネーター Moderator, Coordinator

羽生有希 東京大学大学院博士後期課程、CGS研究所助手

言語 Language 日本語(英語通訳なし)

参加費 Fee 無料、予約不要

このシンポジウムでは、フェミニズム理論と社会学がご専門の菊地夏野さん、政治学とフェミニズム研究をご専門とする岡野八代さん、哲学の分野から日本の戦後責任について考察されてきた高橋哲哉さんをお迎えし、2015年の日韓「合意」などを経て更なる混迷を極める「慰安婦」問題について議論する。フェミニズム研究、植民地主義批判と哲学の交差点からなされる議論を通じ、今まで植民地主義的政策や性差別的的政策によって制度化されてきた、日本に住むそれぞれの〈わたし〉の構成を解き、アジアからの呼びかけに応答できる〈わたし〉を構築しなおすための学術的知見を共有していきたい。

## 会場へのアクセス Access



お問い合わせ先: ジェンダー研究センター  
181-8585 東京都三鷹市大沢3-10-2  
国際基督教大学 教育研究棟(ERB-1) 301  
Tel: 0422-33-3448 Fax: 0422-33-3789  
開室時間: 11:00~17:00(Mon-Fri)

ERB-1 301, ICU, 3-10-2, Osawa, Mitaka-shi,  
Tokyo Zip:181-8585  
Tel: (+81)422-33-3448 Fax: (+81)422-33-3789  
Open Hour: 11a.m.-5p.m.(Mon-Fri)

E-mail: cgs@icu.ac.jp  
Website: <http://subsite.icu.ac.jp/cgs/>  
TwitterID: icu\_cgs  
Facebook Page: icu\_cgs